

	登校前	登校後
<p>「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」 発令・継続</p>	<p>横浜市内（神奈川県全域、または東部）に午前6時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「特別警報」発令・継続の場合。</p> <p>児童の安全確保のため 臨時休校（学校は休み）</p>	<p>横浜市内（神奈川県全域、または東部）に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」が発令された場合。</p> <p>授業を打ち切り、集団下校または引き取りによる下校。</p> <p>※メール配信および電話連絡にて「集団下校」または「児童の引き取り」を依頼。</p>
<p>「大雨警報」「洪水警報」 発令・継続</p>	<p>横浜市内（神奈川県全域、または東部）に「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合。</p> <p>平常通り授業を行う</p> <p>※登校に危険な状況と家庭で判断した場合は、登校を見合わせ学校に連絡。</p>	<p>横浜市内（神奈川県全域、または東部）に「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合。</p> <p>平常通り授業を行い、状況により判断し下校する。</p> <p>※「集団下校」「引き取り」を依頼する場合はメール配信および電話連絡。</p> <p>保護者の判断により大雨警報等でお子さんが登校しなかった（登校が遅くなった）場合、欠席や遅刻扱いにはなりません。</p>
<p>大規模地震 警戒宣言発令</p>	<p>横浜市域のいずれかで震度5強以上の地震が発生した場合</p> <p>原則として、当日と翌日は全市一斉臨時休校</p> <p>南海トラフ地震に関する情報（臨時）</p> <p>○市教委から「全市臨時休校」の指示⇒休校</p> <p>○指示がない場合⇒近隣の学校と情報を共有し、学校の対応をメール・電話配信します。</p>	<p>横浜市域のいずれかで震度5強以上の地震が発生した場合、東海地震「注意情報」「警戒宣言」発令</p> <p>保護者による引き取り。</p> <p>※児童調査票に記載されている「緊急時引取人」による引き取りがあるまで学校で留め置き。</p> <p>震度5弱以下の地震の場合、南海トラフ地震に関する情報（臨時）</p> <p>※地震の規模、通学路の状況把握、情報収集に努めます。状況に応じ下校方法を決定します。</p> <p>※公共交通機関の乱れなどで保護者が帰宅できないなどの事態も予測される場合、学校にご連絡ください。学校でも情報発信に努めます。メール配信登録にご協力ください。</p>

元街小学校の非常時の下校について

非常時は原則学校で保護者による引き取りとなります。

児童への危険度が極めて少ないと判断できる状況のときには、学年ごとに下校時刻を合

わせて一斉に下校。同じ方面の友達と下校するように指導します。学区のポイントに教職員

が立って安全を確認します。

その他

○児童の安全確保のための組織的な活動を優先すること、教育委員会や区役所等の関係機関へ

の報告や連絡、必要な情報収集のために電話を使用することから、緊急時の学校への電話

連絡はご遠慮くださるようお願いいたします。

○登下校時の安全については学校でも指導いたしますが、登下校中に災害が発生したとき、通学

路上のどの地点で学校へ向かう(家へ戻る)のか、各ご家庭でも約束を決めておいてください。

また、常に通学路を守るよう声をかけてください。

○災害発生時にすみやかに児童が下校できるよう、引き取り訓練へのご協力をよろしくお願

いいたします。

気象情報の確認の方法

① テレビのニュース番組(※休校判断時刻前後に放送されるとは限りません。)

② NTTの「177」(※利用が集中した場合、つながりにくくなることがあります。)

③ 横浜市防災情報ホームページ(携帯電話版・パソコンでもアクセス可能)

横浜市防災情報ホームページ (<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>)

→「気象特別警報・警報・注意報」→「現在の注意報・警報へ」→「横浜」で確認